

サイズ ~ともに~

復刊 第22号

2017.02.15
since 1985

WITH



おれんじ村

発行：社会福祉法人 くまもと障害者労働センター 〒861-8039 熊本市東区長嶺南1-5-40
TEL: 096-382-0861 FAX: 096-285-7755 <http://1985orange.com>

リニューアル!!



おれんじ
かふえ
ORANGE CAFE



みんなで
手作りしています。

～お弁当はじめました～



配達は雨の日も・晴れの日も
雪の日も、電動車椅子や自転車で行っているゾ!!



9月から、お弁当をスタートしました。
最初は不慣れでたくさんのご迷惑をおかけしました。今では、順調に配達出来ている
と思います。

お客様の（美味しかったよ！）というコメントの一言で、私達は毎日頑張ります。
これからもおれんじカフェのお弁当を是非、よろしくお願いします。

おれんじカフェより

問い合わせ先

TEL: 096-387-8161

★OPEN:11時～16時 ★CLOSE:日曜・祝日

～おれんじ村の研修報告～

わっぱの会研修に行って

牛島 燿 紀

12月12日から16日までの一週間、共同連などでお世話になっている名古屋の「わっぱの会」に研修に行ってきました。熊本と比べて大都会、ビル風に震えながらどうにかわっぱの会事務所にたどり着き、貴重な実習・お話を聞かせて頂きました。

わっぽの会ならではの「分配金」という制度、わっぽんをきっかけに広がった名古屋市内での障害を持つ人の働く環境作り…など、おれんじ村とはまた違った「共に働く」姿を見て頂きました。

わっぱの会では毎日約15食の弁当を作っていると聞き、おれんじカフェでの弁当作りに何か活かせることは無いかと思って勉強してきました。チームコンベンサーという機械を使って、煮る・焼く・揚げるの調理を一気に大量に出来たり、わっぱの知多農場から届く野菜を仕入れていたりと、沢山のことを教えて頂きました。これからおれんじカフェで弁当を作つて行くための、良い刺激になりました。

他にもわっぽんの製造・販売、リサイクルセンターの見学など、広い名古屋を縦横無尽に地下鉄を乗り回し、楽しみながら勉強をすることができました。わっぽの会の皆様、本当にお世話になりました！



わっぱの会さんの厨房



リサイクルセンター

沢山考えた3日間 にじいろ研修

武富早紀子

1月5日から7日の3日間、放課後等ディサービスにじいろに研修に行きました。

放課後等デイサービスというものがあるのは知っていますが、どういうことをしているのかというのは詳しく知りませんでした。

冬休みという事もあり、朝から子どもたちを迎えて行き、宿題をしたり、外で遊んだり、ゲームをしたり、スライムを作ったりと一日を通して子どもたちとふれあいました。

私は、大学を卒業しておれんじ村に就職しました。おれんじ村以外の人たちとあまり関わることが少なかったのでとても新鮮でした。

にじいろにいる子どもたちは様々で、私は正直『なぜ?』と思ってしまう子もいました。

一緒に遊んでも何が他の子と違うのか分かりませんでした。しかし、学校での生活のなかでそれぞれに抱えているものがあるのだと感じました。

地域の学校でみんなと一緒に過ごすこと。それは私の中の当たり前でした。

現在は、支援学級や放課後等デイサービスなどがあり、障害があることを理由にした場が作られていることを実際に体験し、また話を聞く中で知りました。

それを知って私は『なぜだろう』『みんな一緒にいいのか』と思いました。しかし、本人そして親御さんそれぞれに思うことがあるという事を感じました。正直、今の私には『特別な場所』『分けること』『みんなと一緒に』どちらがいいのか分かりません。ただ、本人がどちらがいいのかという事でしかないといました。周囲が本人のためといって決めるのではなく、本人が望むことができる。選ぶことのできる環境が大事なのではないかと感じました。その一方で、まだまだいろいろな場を見て、さらに経験していく中で、自分の考えを持っていなければと思います。

「なんにちは、2月3日
は恵方巻き(節分)。タグ
飯は、北北西を向いて、
恵方巻きを食べました。
願い事が叶うといい
なーと思つています。
ようやく梅が咲き少
しは春めいてきたか
なーと思つています。で
もまだ寒いですね(笑)。
バレンタインの沢山
の御注文を頂き、本当に
有難うございました。次
はホワイトデーが近づ
いており、沢山の御注文
をお待ちしております。